

市内で栽培される花の一部を紹介



▲①から⑤バラ、
⑥から⑫ダリア、
⑬⑭ストック、⑮
⑯⑰⑱キンギョソ
ウ、⑲⑳㉑キク、
㉒カーネーショ
ン、㉓ペニバナ、
㉔ユリ、㉕㉖ハボ
タン



▲海が近い地域では井戸水に塩分が含まれる場合があるため、プールを作り、貯めた雨水を使います



ビニールハウスで栽培されているトルコギキョウ



▲花が栽培されているビニールハウス

花栽培が盛んな福津市

福岡県は全国でも有数の花の生産地です。市内でも地元の農家がさまざまな花を栽培しています。

普段、何気なく見ている花には、その美しさや季節を問わずに楽しむことができるようにする農家の皆さんの努力や挑戦がありました。

問い合わせ 市まちづくり推進室
☎ 43・8113

福津市の花栽培の歴史

市内での花づくり栽培の歴史は、1960年代に八女地域の農家から苗を分けてもらい始めた旧津屋崎町での輪菊栽培が起源とされています。

その後、沿岸地帯の温暖な気候条件を生かして電照菊やカーネーション、バラ、スカシユリ、ストックなど、さまざまな花を栽培するようになりました。福岡市と北九州市という2大消費地に挟まれた立地条件の良さもあり、個々の農家が近隣市場に出荷していました。

市内では、古くから海岸線に近い渡・梅津・塩浜地域を中心に草花栽培が盛んでしたが、今では市内全域で多様な品目が栽培されています。

「でも、花がつくられている様子をあまり見たことがない」と思うかもしれません。というのも、市内での花栽培は、ビニールハウスでの栽培が主流だからです。ビニールハウスを使っていることで、雨が降ったときに花びらが痛まないようにしたり、風で茎が曲がったりすることを防いでいます。

福津市の名産

トルコギキョウ

トルコギキョウ秋出荷のパイオニア



井ノ上清孝さん(梅津)



柴田文敏さん(渡)



安部信二さん(奴山)



谷口正巳さん(渡)



花田雅春さん(塩浜)

知っていますか？
トルコギキョウ

「ユーストマ」「リシアンサス」という呼び方もあるトルコギキョウ。冠婚葬祭や日常生活の中など、いろいろな場面で使われていますが、知名度はあまり高いとはいえません。

原産地は北アメリカで、リンドウ科に属する花です。「トルコが原産地じゃないの」「キキョウ科の植物じゃないの」など疑問が湧いてきませんか。名前の由来は、花やつぼみの形がターバンに似ていることや原種の花の色がトルコ石を想像させること、一重咲きのトルコギキョウの見た目がキキョウに似ていることなどと言われていますが、実際のところははっきりと分かっていません。

そんなトルコギキョウが日本に伝わったのは1930年代。原種は薄紫や紫で花びらが重なり

皆さんは「トルコギキョウ」という花を知っていますか。市内で栽培されている花を紹介する上で、忘れてはいけない花がトルコギキョウです。トルコギキョウは、元々は夏に咲く花ですが、今では年間を通して楽しむことができます。実は、そのきっかけとなった挑戦が福津市にありました。

らずに咲く一重咲きです。1970年代になると品種改良が進み、花びらが幾重にも重なって咲く八重咲きが開発され、ピンク色、赤色、クリーム色、緑色や茶色といった多様性に富んだ品種が次々と作り出されました。現在では600から700品種あるといわれています。

福岡県は全国第3位の生産地で、県内各地で栽培されています。市内でも栽培が盛んで、年間100品種前後のトルコギキョウが栽培されています。市内で栽培されている花の中でもトルコギキョウがもっとも多く生産されているようです。

全国に先駆けた
トルコギキョウの秋出荷

1990年、それまで花は作れば売れていた時代でした。そんな中、生産過剰の時代となり人並みのことをしては駄目だと感じた花田雅春さん、谷口

正巳さん、安部信二さん、井ノ上清孝さん、柴田文敏さんの5人の地元農家が、トルコギキョウの秋出荷に挑戦しました。5人はまず、渡地域に共同で冷房設備を備えた花の苗を育てるための育苗施設を建てました。「できるはず」ということで始めたけど、実際にやるとなったら大変だったね」と井ノ上さんは、そこで始めた挑戦を思い返します。理論的にはできるということとで挑戦した苗を冷房施設で育て、開花時期の調整をする栽培方法。「あの時は確立した栽培方法、技術があったわけじゃないけどね。県の普及所と一緒に手探りやったね」と谷口さん。

県の普及指導センターと協力して、がむしゃらに取り組んだことを話してくれました。試験ほ場で、さまざまな種類の花の苗に、栽培・管理方法を試したそうです。

柴田さんは、共同で建てたビニールハウスを見つめながら「苗に当てる日の長さを調整するために、当番を決めて、朝晩このハウスに来よったね」と、試行錯誤しながら試験した温度や水、肥料の管理などの様子も懐かしそうに話してくれました。

初めて秋すぎの市場に、大輪のトルコギキョウを出荷したとき「市場は驚いたよ。今みたいきれいに真つすぐに伸びた茎じゃなかったけど。他のところも秋出しに挑戦したみたいやけど、津屋崎のトルコは質が違ったみたいやね」と花田さんは当時を思い出しながらうれしそうに語ります。

この全国に先駆けたトルコギキョウの秋出荷の栽培技術の確立によって、市内でのトルコギキョウの出荷量が格段に増えました。また、この栽培技術が県内各地へ拡がり「他の地域のトルコギキョウの産地形成の礎になった」といっても過言ではない」と、5人の農家と一緒にやって秋出荷に挑んだ県の普及指導員は、画期的な当時の取り組みを説明してくれました。

5人の挑戦から30年。年間を通して生産できるようになったトルコギキョウは、今では福津の特産品になりました。「やっぱり花は自由じゃないといかんよ」と、安部さんは、30年前の自分たちが挑戦できたときのよように、今の若い人たちが自由な未来を切り開けるように応援してほしいと望んでいました。

花を自由に楽しむ～生花を飾る以外にも～

ハーバリウム

言葉の本来の意味は「植物標本」。乾いた花をガラスの瓶に入れ、透明なオイルを流し込んだもので、手入れをしなくても花の美しさを保ち続けることができます。店で購入することもできる他、最近では自宅でできる材料一式が販売されていたり、制作体験ができていたりします。



▲光の反射で見え方が変わり、楽しませてくれます

100%福津産 ユーカリアロマオイル

宗像農業協同組合花卉生産部会の有志3人が開発。自分たちで種から育てたユーカリを蒸留器で抽出したオイル。「国産のユーカリアロマオイルは珍しく、国内ではあまり流通していない」とのこと。ユーカリには殺菌・抗菌作用があるといわれていて、爽やかな香りが楽しめます。



▲可愛い犬がデザインされたオイル(左)とウォーター(右)

ドライフラワー

ドライフラワーとは、花に含まれる水分を「乾燥処理した花」のことです。乾燥させると、青々とした生花とは違い、落ち着いた色合いの優しい雰囲気になることが特徴です。

乾燥させる方法はさまざまですが、自然乾燥のドライフラワーは自分でも作りやすいため、自作したい人にはぴったりの方法です。ドライフラワー作りに適している花にはバラやスターチスがあり、花以外にもユーカリなどがあります。どのような草花でもできるわけではないので注意してください。

作り方は簡単で、風通しの良い日陰に、ひもで逆さにつるします。きれいに乾燥させるポイントは、40センチ程度の長さに切り、重なった花や葉を取り除き、1本ずつつるすことです。花びらの数や、葉っぱの厚みなどで日数は変わりますが1、2週間程度で出来上がります。



▶初心者でも簡単にできる自然乾燥したユーカリの葉

福津暮らしの旅 ～冬の“花”暮らしの旅～

福津暮らしの旅とは、福津にある人々の暮らしの中から、たくさんの知恵や豊かさを感じることができる体験・交流プログラムです。

花の旅では、花農家が花を栽

培するビニールハウスの中を案内します。参加者は、好きな花を自分で選んで、フラワーアレンジメントを行います。アレンジ資格をもつ花農家がアレンジの指導をすることもあります。福津の花のことを知って、きっと花のことが好きになるはずです。花農家たちの絶妙な掛け合いも人気です。

他にも、ユーカリアロマオイルやバラの塩ポプリを作る体験などもあります。



▲福津暮らしの旅 ホームページ



▲摘花したバラの花びらを使った塩ポプリ



▲新型コロナウイルス感染症の影響によってオンラインでの体験を実施

市内の花農家の花が集まる直売所

地元の花農家が栽培する新鮮な花は、市内直売所にも並んでいます。同じ品種でも「花の顔」が違います。あなたの好みの花を見つけてみてください。

あんずの里市

勝浦1667-1 営業時間 午前8時30分から午後5時 ☎52・5995 定休日 第2木曜日

ふれあい広場ふくま

上西郷539-1 営業時間 午前8時30分から午後5時 ☎43・7790 定休日 第3火曜日

たくさんの品種があるトルコギキョウ

一輪挿しで部屋に飾ったり、花束にしてプレゼントしたり、あなたの好みのトルコギキョウを見つけてください。

一重咲き

トルコギキョウ本来の一重咲き。トルコギキョウというこの可憐な印象の一重咲きを思い浮かべる人が多いのではないだろうか。特に、一重咲きのパステル紫は、秋出荷の栽培技術確立がきっかけとなって設立された宗像農業協同組合「花卉生産部会」の主力商品で、関東

や関西の市場で、非常に高い評価を得ています。

八重咲き

現在の国内での主流は、この八重咲きのトルコギキョウです。一重咲きのトルコギキョウに比べ、華やかな印象の八重咲き。花瓶に1輪で挿しても存在感があり、部屋の印象が変わります。

八重咲きの中には、バラに似た花びらの「バラ咲き」や、フリルのようなボリュームがある花びらの「フリンジ系」などがあります。



①ブルーフェイス②ソロPFFローズスピコティ③ボンマリシ



①オーブイエロー②ハピネスホワイト③パールホワイト④レイナピンク⑤フィノブルー⑥マキアルージュ

市内では、今回紹介した花以外にもさまざまな花が栽培されています。市内で栽培されている花を少しでも知ってもらい、手に取ってもらうことで身近に感じて欲しいと思います。これからの季節、バレンタインや卒業・入学、社会人への門出、ひなまつりなど祝いの事が多くあります。そんな人生の節目に思い出として、地元福津で栽培された花を部屋に飾ったり、大切な人に贈ったりしてみませんか。特に、昨年から新型コロナウイルス感染症の影響によって自宅で過ごすことが多くなっています。花はたった1輪でも、暮らしに彩りと癒しを与えてくれます。身近にある花を飾り、普段の生活に彩りを添えての癒しとしてみませんか。

花の地産地消で花と暮らし生活

野菜や果物、魚など、食べ物と同じように、花も地域で作られたものです。

県内での花の生産量は全国でも上位ですが、花の消費額ははるかに低い順位といわれています。